

拓け！

【校長室だより】No.4

平成29年7月19日



学校長



学校の風土はこうしてつくられる

先日の校内水泳大会当日の朝のこと。

南舎3階の廊下で6年生の子どもたちが何か大きな声を出しながら動いていました。よく見てみると、並び方の練習や声出しをしているようでした。それが何かは水泳大会が始まるとすぐに分かりました。

4、5年生の種目のコールの際、名前が呼ばれる度に6年生から「わ〜！！」と下級生を励ます声援があがりました。自分たちから声を出すことで、水泳大会全体を盛り上げようとしている姿がそこにありました。また、6年生は、自分たちがコールされた時も大きな声で「はいっ！」と手を挙げ、きびきびとした態度を下級生に見せてくれました。最上級生として、お手本をしっかりと示そうとする姿は本当に立派でした。4月からずっと室戸小学校を力強く牽引してくれている6年生。子どもたち自身は、一つ一つの事柄に取り組む際、必ず「小学校生活最後、最後。」と言いつつ取り組んでいるそうです。言葉で語るだけではなく、行動で示し、室戸小学生はかくあるべきと伝えてくれているようです。この子どもたちの姿が、室戸小学校の校風を創り出していると感じます。当たり前と言えは当たり前ですが、当たり前のことを当たり前にするのはなかなか難しいことです。

下級生に6年生のこの「心意気」が伝わっていると信じています。



みいつけた！

子どもたちの学校生活の中から見つけたことを少しずつお知らせします。

初回は、3年生が国語の学習の中で作った「俳句？川柳？」をご紹介します。

小さな風流人がいます。

夏の中森の大樹が
目をさます
三年 男子

夏休み海いっぱいの
子どもかな
三年 女子

＝家庭で取り組む高知の道徳＝
から

長期の夏休みです。地域ぐるみ
の子どもたちの見守りにご協力を
よろしく申し上げます。何かご
心配なことがありましたら、学
校までご連絡ください。

もうすぐ 夏休み

一学期もあっという間に過ぎました。子どもたちはこの一学期にどれだけのことを吸収し、成長したでしょうか。入学時ははずかしそうにしていた1年生も、すっかり学校に慣れ、のびのびと学校生活を送っています。一つ一つの学習や行事を経て確実に子どもたちは成長しています。いよいよ21日から夏休みです。楽しい計画がたくさんあるのではないのでしょうか。長い休みにしかできないことにチャレンジして、有意義な休みにしてほしいと思います。

学校には、毎年夏休み前になると、作文コンクールや絵画コンクール、発明コンクール、標語、自由研究コンテストなどの募集がたくさん届きます。チラシやポスターなどで参加を呼びかけています。宿題とともにぜひチャレンジしてみてください。

9月1日には一回り大きく、たくましくなった子どもたちに会えることを楽しみにしています。病気やけがのない休みにしてください。

子どもは 社会の宝

地域ぐるみで子どもたちを育てよう!!

- 1 大人から、子どもたちに声をかけよう!**
地域で顔の見える関係を築き、「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」「すみません」などのあいさつが自然に飛び交う、ゆとりある心を育てていきましょう。
【例】登下校に合わせて散歩をして、子どもに声をかける。
- 2 マナー違反には、勇気をもって注意しよう!**
人中では大声で携帯電話をかけない、ポイ捨てをしない、路上にツバをはかないなど、公共の場でのマナーの徹底を呼び掛けましょう。
【例】道いっばいに広がって歩いている子どもたちや、自転車の二人乗りなど危険な乗り方をしている子どもたちに注意する。
- 3 子どもたちと一緒に、地域をきれいにしよう!**
美化運動など、地域のために貢献する運動を通して、自分たちの地域を愛する気持ちやマナーを大切にすることを育てましょう。
【例】地域の清掃活動の日に、近所の子どもを誘う。
- 4 地域の行事に、子どもたちを積極的に参画させよう!**
行事の準備段階から片付けまで参加させるなど、共同作業を通して人との付き合い方を身に付けさせましょう。
【例】昔の遊びや伝統行事を子どもに伝える機会をつくる。